

中津市の財政推計

中津市の財政状況の見直しについて、今後の社会情勢の変化、決算状況等を考慮し見直しを行いました。

◆財政推計

(単位:百万円)

区 分		R6 (決算額)	R7	R8	R9	R10	R11	R12
歳 入	(1)市税・交付税・臨財債	22,611	23,239	23,676	23,621	23,860	23,951	23,906
	(2)国県支出金	13,834	12,816	12,463	12,478	12,973	12,751	12,654
	(3)起債(通常債)	4,790	3,803	3,673	3,731	5,466	4,007	3,368
	(4)繰越金	1,200	655	0	0	0	0	0
	(5)その他収入	7,965	5,836	5,870	5,388	5,533	5,356	5,406
	うち基金繰入金	2,670	521	600	206	350	206	262
計	50,400	46,349	45,682	45,218	47,832	46,065	45,334	
歳 出	(1)義務的経費	25,062	24,919	25,049	24,660	25,083	24,726	24,911
	①人件費	8,060	8,099	8,653	8,261	8,629	8,296	8,508
	うち職員給与費等	4,766	5,103	5,267	5,232	5,302	5,265	5,366
	うち退職手当	480	0	354	0	288	0	111
	②扶助費	12,721	12,589	12,274	12,297	12,292	12,293	12,353
	③公債費	4,280	4,231	4,122	4,103	4,162	4,137	4,050
	うち元金	4,158	4,051	3,846	3,743	3,720	3,571	3,402
	(2)投資的経費	8,502	5,428	5,113	5,049	7,374	5,941	5,030
	①普通建設事業費	6,840	5,118	5,113	5,049	7,374	5,941	5,030
	②災害復旧費	1,662	310	0	0	0	0	0
	(3)その他経費	15,246	16,024	15,831	16,300	16,299	16,158	16,121
	計	48,810	46,371	45,993	46,009	48,756	46,825	46,062
収支(歳入—歳出)		1,590	△ 22	△ 311	△ 791	△ 924	△ 760	△ 728

◆財政調整基金

取崩額	△ 1,456	103	△ 240	△ 791	△ 924	△ 760	△ 728
利子積立金	12	15	18	17	14	11	8
前年度決算剰余金	700	700	0	0	0	0	0
財政調整基金現在高	4,141	4,959	4,737	3,963	3,053	2,304	1,584

◆起債残高

起債借入額	4,866	3,803	3,673	3,731	5,466	4,007	3,368
償還額(元金)	4,158	4,051	3,846	3,743	3,720	3,571	3,402
起債現在高	38,060	37,812	37,639	37,627	39,373	39,809	39,775
プライマリーバランス	△ 708	248	173	12	△ 1,746	△ 436	34

◆主要基金の状況

区 分		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
減債基金		△ 53	△ 125	△ 71	0	0	0	0
	積立金	140	3	2	2	2	2	2
	現在高	1,119	997	928	930	932	934	936
公共施設等整備基金		0	0	0	0	0	0	0
	積立金	52	52	52	52	52	52	52
	現在高	1,310	1,362	1,414	1,466	1,518	1,570	1,622
地域振興基金		302	△ 300	△ 216	0	0	0	0
	積立金	2	1	0	0	0	0	0
	現在高	515	216	0	0	0	0	0
退職手当基金		162	0	△ 177	0	△ 144	0	△ 55
	積立金	0	177	0	144	0	55	0
	現在高	0	177	0	144	0	55	0

財政推計の方法

歳 入	(1)市税・交付税・臨財債	・内閣府「経済財政運営と改革の基本方針2025(骨太の方針)」より、令和7年度までの一般財源総額を確保し、令和8年度以降も同水準を維持。
	(2)国県支出金	・扶助費などの歳出の増減に連動
	(3)起債(通常債)	・建設事業債は普通建設事業(歳出)の増減に連動 ・過疎債はハードとソフトを含めて毎年度7億円程度発行により推計
	(4)基金等繰入金	・地域振興基金を令和7年度まで毎年度3億円繰入、令和8年度で基金廃止 ・退職手当基金は退職手当の負担平準化を図るために隔年で積立及び繰入
歳 出	(1)①人件費	・推計期間中の採用方針は原則退職数を2年度ごとに平準化して補充、給与額の新陳代謝を反映 ・退職手当は定年延長制度に基づき隔年で支出
	(2)②扶助費	・障がい福祉扶助費(事業所増設・定員増加)の伸率、衛生費及び児童措置費等の増減を反映
	(3)投資的経費	・R7以降50億円で推計(新共同調理場・新清掃センター分をプラス) ・投資一般財源9億円程度で試算(R10を除く)
	(4)その他経費	・特別会計繰出金は、社会保障費関係(後期高齢者医療事業、介護保険事業)の増額を反映 ・その他特別会計は所要の繰出金額を計上 ・物件費、維持補修費、補助費等は今後の所要額見込みを計上